

その他

▲ 注意

かぶれやアレルギー

- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- かぶれやすい体質の方は、体調により皮膚にかゆみやかぶれをきたす事があります。
- かぶれの原因としては、金属・皮革に対するアレルギー、時計本体やバンドに発生した、サビ・汚れ・付着した汗などが考えられますのでご注意ください。
- 万一肌などに異常が生じた場合は直ちに使用を中止して、医師にご相談ください。

ケースやバンドのお手入れ

- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくと、衣服を汚したり、肌の弱い方はかぶれたりする事があります。汚れや水分はそのままにせず、柔らかい吸湿性の良い布でふき取り、常に清潔にしてお使いください。また、汗をかきやすい季節等には、バンドを少しゆるめにして通気性を上げるなどとして、お使いください。

色落ちや色移り

- 皮革・軟質プラスチックのカラーバンドは、変色・色落ち・色移りする場合がありますのでご注意ください。
- カラーバンドを水に濡れたまま、または湿った状態で使用すると色落ち・色移りの原因となり、衣服を汚すおそれがありますのでご注意ください。

金属バンド

- 時々、やわらかい歯ブラシ等を使い、石鹸水で部分洗いなどをしてください。汚れたままにしておくと、サビたり腐食したりする事があります。
- 水分はやわらかい吸湿性の良い布でふき取り、よく乾かしてください。非防水時計は、時計本体に水がかからないよう慎重に扱ってください。

革バンド

- 水分・汗・汚れなどは大敵です。時計をはずした後は、柔らかい吸湿性の良い布でふき取り風通しの良い場所に置いて良く乾かしてください。
- 水洗いはできません。

軟質プラスチックバンド

- ご使用状況・環境により異なりますが、ベルトの耐用期間は約1年です。
- 化学製品なので、溶剤等によって変質する事があります。
- ウレタンバンド等、軟質プラスチック製のバンドは、特にお手入れの必要はありませんが、汚れがひどくなると衣服を汚したり皮膚に障害を起こす場合もありますので、時々石鹸水で洗ってください。非防水時計は時計本体に水がかからないよう慎重に扱ってください。

メッキパーツ

- 金属バンドやその他金属・プラスチック部分には、メッキを施した製品があります。使用後に手入れをせずに使い続けると、メッキの腐食やハガシの原因となり、衣服を汚したり皮膚がかぶれたりする可能性もあります。特に夏場などの汗をかきやすい季節には、こまめなお手入れを心掛けてください。

耐水処理バンド

- 製品により、汗や水に触れても吸収しにくい処理を施したナイロンや皮革バンドを使用している物があります。このバンドの耐水性は使用期間や条件により差がありますが、徐々に効果が衰えますのでご了承ください。

銀製品

- ケースやバンドが銀または銀メッキ製品の場合、酸化物質や硫化物など（空気中や人体の老廃物など身の回りに多く存在します）と反応して表面が変色する事があります。その様な場合は、市販の銀製品用クロスなどを使ってお手入れしてください。元の色合いに戻ります。

金製品

- ケースやバンドが金製の製品の場合、以下にご注意下さい。金は柔らかい材質です。ぶつけたり、落としたりすると、変形や破損しやすいので、取り扱いにはご注意ください。

バンド調整の注意事項

※必ずお読みください

▲ 警告 ▲ 注意

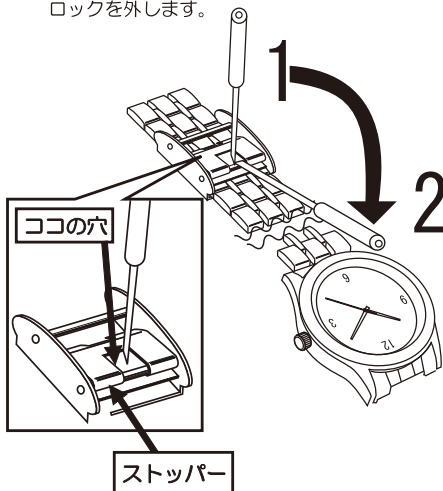
- 思わぬケガを負う場合がありますので、バンドの調整は、お買い上げ店・時計専門店・クレファアアフターサービスなどにご依頼ください。作業中に負ったケガや障害等については、いかなる場合においても当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
- 無理な力をかけたり、誤った作業をすると部品を傷めるので作業は慎重に行なってください。
- 図はイメージです。時計によって異なる場合があります。

フリー調整タイプ

留め金をずらした後に、余った部分を取り外す事はできません。誤った調整を行うと部品を破損してご使用できなくなります。

1 ロックを外します。

マイナスドライバー等で、時計の文字盤側から図の位置に差し込み、ストッパーを上を起こしロックを外します。



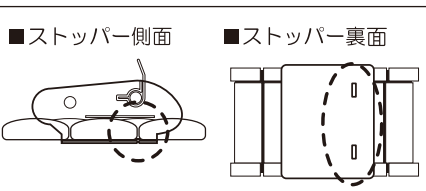
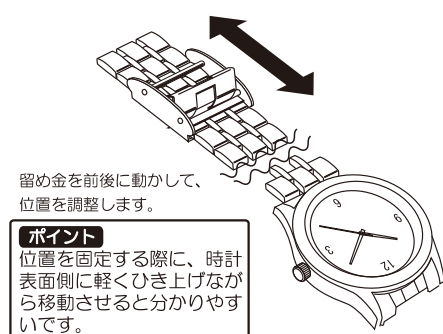
※ロックが外れた図：2を参照

※留め金の破損に注意！

時計の文字盤側以外からストッパーを、こじ開けないこと。

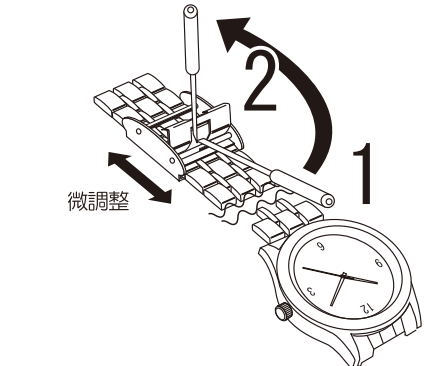
2 位置を決めます。

ストッパーの底の出っ張りをバンドのコマとコマの隙間に合わせます。



3 ストッパーを固定します。

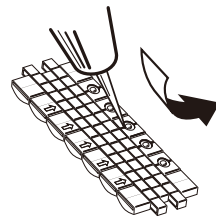
マイナス精密ドライバー等を図の様に指定の穴に差し込みベルト末端に向けて倒すように固定します。素手でストッパーを押し込み固定することは、とても固く難しいと思われれます。図の様な精密ドライバーを使うと楽に固定できます。



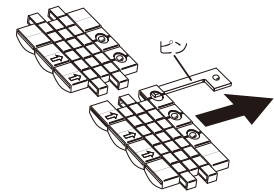
ストッパーは固定出来る位置と出来ない位置があります。工具を使っても固く倒しこめない時は無理におしこまないでください。ストッパーの位置を少し前後に動かし再度試してください。

板バネタイプ

- 1 図の位置に千枚通し等の工具を差し込み、バンド裏側の矢印方向に押し出すとピンが外れます。

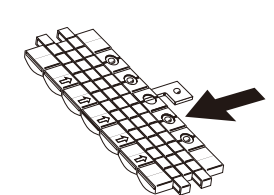


- 2 ピンを抜くとバンドが外れます。①と②をくりかえして全体の長さを調節します。



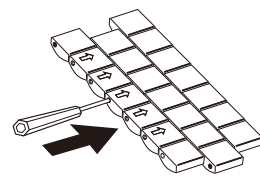
外すバンド駒が多い場合は、時計の12時側と6時側両方から同じ位の駒数を外してください。

- 3 バンドをかみあわせてピンを元に戻してください。

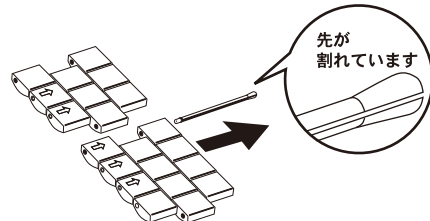


ヘアピンタイプ

- 1 図の位置に調整の工具を差し込み、バンド裏側の矢印方向に押し出すとヘアピンが抜けます。

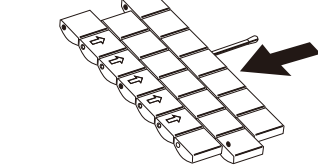


- 2 ヘアピンを抜くと、バンドが外れます。①と②をくりかえして全体の長さを調節します。



外すバンド駒が多い場合は、時計の12時側と6時側両方から同じ位の駒数を外してください。

- 3 バンドをかみあわせて、ヘアピンを元に戻してください。



※入れる向きに注意！

ヘアピンの向きは、入っていた時と同じ向きに入れてください。

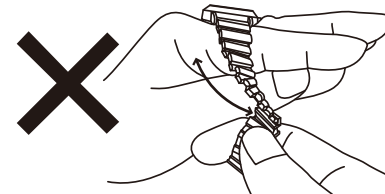
ジャバラタイプ（伸縮タイプ）

このタイプのバンドはフリーサイズの為、サイズ調節は出来ません。

※ジャバラバンドは構造上、無理にねじると部品が外れる場合がございます。脱着時には、バンドがねじれないように、充分ご注意ください。

注意

図のような取り扱いは絶対しないでください。



ねじらないでください！！

アフターサービスについて

- 保証期間中のアフターサービスについては、保証規定をご確認の上お買い上げ店にご相談ください。保証期間経過後の修理については、お買い上げ店またはお近くの取扱店にご相談ください。保証期間中は原則的に修理が可能ですが、保有パーツの在庫が無くなった場合など、修理をお断りさせて頂くこともございますのでご了承願います。
- 修理の時、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただく事もありますのでご了承ください。
- 実際に修理が可能かどうかはご使用の状態により異なり、時計精度などは元通りにならない場合もあります。
- 保証期間外もしくは保証の対象とならない修理の際は、本体の修理代金の他にお買い上げ店と修理工場との間の往復運賃・諸掛り費用をお客様にてご負担願います。修理内容によっては修理代が標準小売価格を上回る事もございますので、修理依頼の際には取扱店様とよくご相談の上ご依頼ください。

製造元 株式会社クレファア

株式会社クレファアアフターサービス

〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1
TEL:042-703-1785 FAX:042-700-1106
(土日休日を除く平日10:00~12:00 / 13:00~17:00)